

ユーザー協会会員無料特典

標的型攻撃メール 訓練サービス

標的型攻撃メールの被害が増加する中、適切な対策を講じることがますます重要になっています。ウイルス対策ソフトだけでは完全に防ぐのが難しいため、社員一人ひとりのセキュリティ意識を高めることが不可欠です。社内のセキュリティ意識を高め、安心・安全な職場環境にするために、標的型攻撃メール訓練を実施してみませんか？

標的型攻撃メールに気が付かず **被害者のあなたが加害者になることも...**

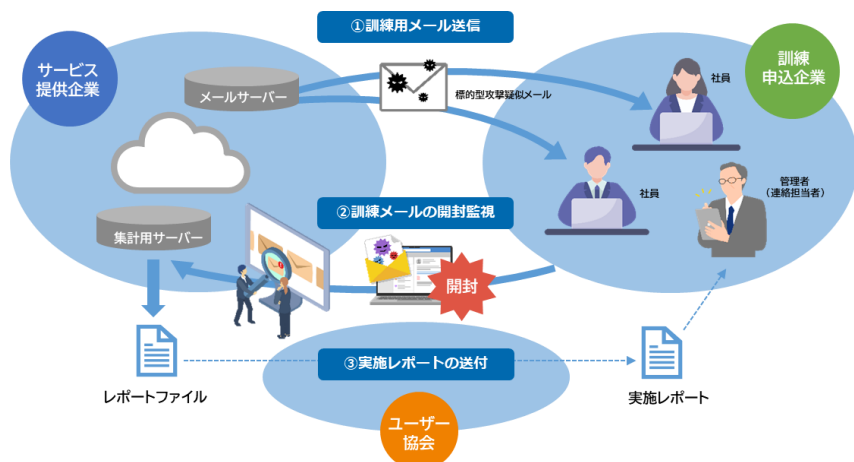


訓練実施の流れ・イメージ

標的型攻撃メールへの備えのために疑似環境で訓練しましょう！

会員様は年1回**10**名様まで無料！

年**11**回実施！好きな日程が選べます



① 訓練用メール送信

ユーザー協会の会員様に疑似的な攻撃メールをお送りし、実際に体験していただきます。

② 訓練メールの開封監視

開封監視を一定期間行います。実施後には参加者へ学習コンテンツを提供いたします。

③ 実施レポート・修了認定証の送付

実施レポート（開封有無）をご担当者様へお送りします。オリジナル特典の修了認定証も併せて交付！職場のセキュリティ意識高揚にお役立てください。

<オリジナル特典>
修了認定証
を交付します



実施スケジュール

実施回	申込期間	訓練メール 送信時期	教育コンテンツ 送付時期	結果レポート 報告
第1回	4/10～4/25	5/25	5/27	6月上旬
第2回	5/10～5/25	6/25	6/29	7月上旬
第3回	6/10～6/25	7/24	7/28	8月上旬
第4回	7/10～7/25	8/25	8/27	9月上旬
第5回	8/10～8/25	9/25	9/29	10月上旬
第6回	9/10～9/25	10/23	10/27	11月上旬

実施回数	申込期間	訓練メール 送信時期	教育コンテンツ 送付時期	結果レポート 報告
第7回	10/10～10/25	11/25	11/27	12月上旬
第8回	11/5～11/20	12/18	12/22	1月上旬
第9回	12/10～12/25	1/25	1/27	2月上旬
第10回	1/10～1/25	2/25	3/1	3月上旬
第11回	2/10～2/25	3/25	3/29	4月上旬

★2026年度は全11回実施いたします

詳細・お申込み

訓練の詳細・お申込みは
WEBサイトからご確認ください >>>

ユーザー協会 愛知

検索

<https://www.pi.jtua.or.jp/aichi/>



標的型攻撃メール訓練を実施する目的

01 社員のセキュリティ意識の向上

実際の標的型攻撃メールを模した訓練を実施することで、社員が不審なメールを見極める力を養います。これにより、企業全体の情報セキュリティリスクを軽減することができます。

02 具体的な応対力の強化

訓練を通じて、標的型攻撃メールを受信した際の適切な対応方法を学びます。実際の攻撃を想定したシミュレーションを行うことで、万が一の際、迅速かつ正確な対応が可能になります。

03 セキュリティ対策の検証と対策

訓練結果を分析し、企業の現状のセキュリティ対策の課題を把握することで、より効果的なセキュリティ施策を導入することができます。企業全体の情報セキュリティレベルの向上につながります。

こんなシーンで活用されています

定期的な社員のセキュリティ意識のチェックに！

定期的に訓練を実施することで、社員の警戒心を維持し、企業全体のセキュリティ意識を高めることが可能です。また、実施結果を分析することで、現状を把握し、追加の教育や対策を講じることができます。



新入社員研修の一環として！

新入社員研修の一環として標的型攻撃メール訓練を実施することで、サイバーセキュリティの重要性を認識させ、実際の攻撃メールに対する対応力や知識を養うことができます。



標的型攻撃メール訓練を動画でチェック

標的型攻撃メール訓練サービスとは？

ユーザー協会の標的型攻撃メール訓練サービスとは？



導入企業の声 (企業インタビュー)

実際にご利用いただいた企業様のインタビュー映像



標的型攻撃メール訓練について

ご不明点がございましたら

下記までお気軽に

お問い合わせください

